

<思考表現入試サンプル問題>

次の文を読み、以下の問いに答えなさい。

サザエさんのエンディングのひとつコマです。サザエさんの夫のマスオさんが、親戚(しんせき)のノリスケさんとビールを飲んでいます。すでに出したものを全部飲み切ってしまい、新たにビールを持ってこようとしています。マスオさんが「床下にまだ二・三本あるはずだよ」と言って、サザエさんに内緒で、二人で床下を開けようとしていました。ちょうどその時サザエさんが帰ってきました。二人はバツが悪くなり、床下の上で腕相撲をしておまかしました。

ここでビールが保存されているのは、冷蔵庫ではなく、「床下」です。床下とは台所(キッチン)にある床下収納のことです。今は、マンションが増え、床下収納がある家も少なくなってきましたが、昔はほとんどの家庭に床下収納がありました。

冷蔵庫は1834年にアメリカで初めて作られました。日本では、1930年に第1号の電気冷蔵庫が完成しました。それまでは、冷蔵庫といえば氷で冷やす氷冷蔵庫が一般的でした。その時代に販売された電気冷蔵庫の価格は720円でした。これは、小学校教員の給料1年分以上にあたる大変高価なものでした。また、氷冷蔵庫は1960年代まで家庭で使用されていました。

食品保存と製氷ができる電気冷蔵庫の機能は、人々の生活のスタイルを大きく変えました。今では冷蔵庫内を除菌、脱臭しながら鮮度を長持ちさせたり、食材の細胞を壊さずに冷凍・解凍できたりする便利な機能が付き始めました。また、扉をコンコンとたたくと中がすけて見えるガラス扉(とびら)や、足をかざすだけで、自動で扉が開くもの、スマートフォンで冷蔵庫内の温度確認や設定を変えることができるものなども発売されています。

問1-1 冷蔵庫や氷冷蔵庫がなかった時代には、どのようにして食べ物などを冷やしていたでしょうか。床下収納以外に考えられる方法を教えてください。

問1-2 冷蔵庫がなかった時代には、食べ物を大量に長期間保存することは難しく、干物や漬け物など、保存ができる食品以外は、その日食べるものを買うことが普通でした。現在は、冷蔵する技術が進み、一年を通して食べたいものを食べられるようになった反面、何をどれくらい買うか、どこに保存するかを考えずに必要以上の食品を買って冷蔵庫の中でダメにしてしまうことも増えました。冷蔵庫内で、賞味期限を過ぎてしまったり、すでにあるものを多く買ってしまいう事を防ぐために、皆さんはどのような工夫ができますか、考えられる方法をできるだけ多く教えてください。

問1-3 未来の冷蔵庫を考えた時、あなたはどのような機能をつけたら良いと考えますか、理由を含めて 150 字以上で教えてください。

問2 世界中の人々がだれひとり取り残されずに幸せに生活するためには、「ずっと続いていくより良い社会」が求められています。そのような社会の実現のために、「解決すべき問題」と「その解決法」、「あなたができること」の3点について、100字以上で書いてください。

参考文献

「東芝未来科学館」

https://toshiba-mirai-kagakukan.jp/learn/history/ichigoki/1930refrige/index_j.htm